

新書回転寿司を味わおう！

高校 3年
発展現代文（選択）
「新書回転寿司を味わおう」

ねらい

- 普段手にすることのない新書にふれ、関心領域を広げる。
- 図書館十進分類法と請求記号について知る。
- 社会に出る一歩手前のこの時期に、自分の興味関心の無かった世界にも触れておくことにより、視野を広げる一助とする。

学 習 展 開

- (1) 授業の目的説明
- (2) 司書による新書と図書分類説明
- (3) 新書回転寿司
 - ① 新書（5冊セット）の1冊を選び、最初のページから3分ずつ読む（3分）
 - ② ワークシートに題名（分類）と読んだ印象、興味度を記入（2分）
 - ③ ①～②を繰り返し5冊読了後、セットを回し①～②を繰り返す。
 - ④ 自分が読んだ10冊から、最後まで読んでみたい本を選び、理由とともに発表する。
- (4) 振り返り記入。



活動の様子

◆学校司書の関わり

- 学校司書は教員と相談して、新書5冊セット×10セット+予備の資料準備を行う。
- 学校司書は、新書についての説明および、0～9までの図書館の分類について説明する。
- 興味を持った生徒には、授業後に本の貸し出しを行う。

★指導のポイント

- ◆ 3科10名での選択授業である。彼らがこれまであまり興味を持たなかった分野の本を準備することで、視野を広げるための仕掛けとする。
- ◆ 0～9分類の中から5冊選ぶ際、3類は必ず1冊選び、他は3類以外の4冊を選ぶ。分類は重複しないようにする。

資料

「世界はさわらないとわからない（分類069）」「幸せな大人になれますか（159）」「女の子はどう生きるか（367）」「カメの甲羅はあばら骨（481）」「あのSFはどこまで実現できるのか（504）」「スポーツをしない子どもたち（780）」「国語をめぐる冒険（810）」他